

ハリス・ローゼン 日本国名誉総領事訪問

2015年3月30日
在マイアミ日本国総領事
長嶋伸治

去る3月20日、オーランド市在住の日本国名誉総領事を務めて頂いているハリス・ローゼン氏を訪問する機会を得ました。名誉（総）領事とは日本の在外公館の置かれていない地域において、日本及び日本国民の利益の保護、外国との文化交流の促進等を図ることを目的として外務大臣から任命されている方々です。フロリダ州では同氏お一人のみです。



ローゼン氏とはなかなか日程が合わず、今回初めて面談することができました。オーランド市は総領事館のあるマイアミから約400 km北にあり、総領事館がきめ細かい対応をするには難しい場所です。

当方からは、ローゼン氏がこれまで、犯罪被害や航空機の欠航、さらにはハリケーンの接近など様々な理由で旅行中の邦人が宿舎に窮していた時に自ら経営するホテルを提供して頂くなど数々の支援を行って頂いたことに対して改めて心からの感謝をお伝えしました。

またローゼン氏は、総領事館がオーランド市に出張して領事業務を実施する際に会場を無償で提供して下さったり、また東日本大震災に当たっては多額の義捐金を寄付していただくなど我が国のために惜しみない協力をされて来られました。同氏は当方からのお礼に対して誠にささやかなものですと謙虚に述べていました。当方からは引き続き名誉総領事としてご協力願いたい旨を改めてお願いし辞去しました。

ローゼン氏は1960年代初めに米軍に所属していた際に日本にも短期間滞在したことがあり、京都、奈良にも出かけたそうです。現在でも毎日2 kmを泳ぐスポーツマンであり、いつもポロシャツを着ていることから同氏のトレードマークとなっています。

ローゼン氏はホテルの一従業員からホテル&リゾート チェーンの最高経営責任者の地位を築いた立志伝中の人です。アメリカではどこの国から来た誰であろうとも、本人次第で素手からでも夢を実現することが出来ることを力説し、自らもそのことを体現していることからアメリカという国への同氏の強い愛着を感じました。また、ローゼン氏は慈善事業家としても教育、文化、健康、動物愛護面で多彩な活動をされています。

(了)